

Hanno



トーベ・ヤンソン
あけぼの子ども森公園

©(2021)Moomin Characters/R&B



森のまちと港のまち
鉄道がつなぐ人と人

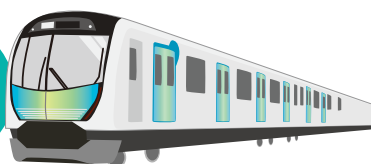
飯能市と横浜市中区の友好交流

Yokohama Naka



横浜港大さん橋国際客船ターミナル

直通電車にて
約1時間40分



西武池袋線
飯能駅

池袋駅

みなとみらい線
元町・中華街駅

飯能市



埼玉県の南西部に位置し、市域の約75パーセントを山林が占めています。都心から約50km圏内にありながら緑と清流に恵まれ、古くから豊かな森林と人の共生が営まれています。



メッツァ

「メッツァ」は、北欧に流れているような、心地よいひとときをのんびりと過ごせる「メッツァビレッジ」と、ムーミン一家とその仲間たち、そして新しい発見に出会える「ムーミンバレーパーク」からなるテーマパークです。

©Moomin Characters™

OH!!!

～発酵、健康、食の魔法!!!～

飯能市の観光のシンボル・天覧山のふもとにある発酵のテーマパークです。ピーネ乳酸菌や米糍のカフェ、漬物や発酵食品のショップ、発酵料理尽くしのレストラン、キムチづくりのワークショップなど、日本の伝統食「漬物」をはじめとする「発酵」を五感で体験できます。



横浜市中区



横浜で昭和2年に区政が敷かれて以来、横浜の中心として歩んできました。区内には横浜開港の歴史を伝える建物をはじめ、多くの企業や観光スポットがあります。



横浜中華街

約500メートル四方のエリア内に600以上の店舗があり、日本最大かつ東アジア最大の中華街となっています。飲食店・雑貨店はもちろん、関帝廟や媽祖廟といったスポットも中華街ならではの。春節のお祝いなど、イベントも多く行われています。

▲飯能市・横浜市中区友好交流
フォトコンテスト2019入賞作品

赤レンガ倉庫

明治末期から大正初期に国の模範倉庫として建設されたレンガ造りの歴史的建造物です。建物内には多くのショップやレストランが入っており、イベント広場では「クリスマスマーケット」をはじめ、季節ごとにさまざまなイベントが行われています。



交流の経緯

飯能市と横浜市中区は、平成25年3月の鉄道相互直通運転開始により、広域的な鉄道ネットワークの起点・終点駅(飯能駅⇄元町・中華街駅)を有する関係となりました。

平成26年3月に飯能市と横浜市中区は友好交流協定を締結し、同年8月には西武鉄道(株)、横浜高速鉄道(株)、飯能および横浜商工会議所を含めた6団体による「飯能市・横浜市中区友好交流協議会」を発足させ、交流を推進しています。

● 青と緑の学校(平成29年)



子どもたちがお互いのまちを訪れ、魅力を体験!

● 協議会設立5周年記念 ムーミンバレーパークツアー(令和元年)



横浜市中区民120名が飯能市の人気スポットを満喫!

飯能市・横浜市中区友好交流協議会 所属団体



埼玉県飯能市



飯能商工会議所



西武鉄道株式会社



横浜高速鉄道株式会社



横浜商工会議所



横浜市中区



埼玉県飯能市販わい創出課 TEL:042-978-5093



横浜市中区役所区政推進課 TEL:045-224-8121

表面の写真(中区)は、横浜港客船フォトコンテスト2019入賞作品